

林けいじ府議会レポート

はやくやさしくしんけんに取り組みます



発行

大阪府議会議員 林 啓二

〒569-0071 高槻市城北町1-14-6 荒木ビル2階

[TEL] 072-672-1523

[FAX] 072-672-1528

[URL] <http://kei-hayashi.world.coocan.jp>

[E-mail] kei-hayashi@mbr.nifty.com



委員会で質疑する林議員

大阪府議会「環境農林水産常任委員会」が 去る、11月17日および19日の2日間にわたり開かれました 高槻の森林災害復旧を継続して着実に実施へ 「地籍調査促進戦略2020」 の推進で全市町村の着手目指す

林議員は6項目について質疑しました。主な質疑内容を報告します。

高槻市における森林災害復旧について

Q) 平成30年9月の台風21号で高槻市の風倒木被害は激甚災害法に基づく局地激甚災害に指定されました。この地域の復旧事業は概ね10年間で復旧工期としてこれまで推進してきたが、当初の国の補助事業は5か年に限定されている。今後の事業予定を確認する。

A) 大阪府は森林組合を実施主体とした森林災害復旧事業のほか、優先順位をつけ復旧に当たり、被害森林の再生を目的とした、特定森林再生事業などの国庫補助事業を活用し、自然復旧地を除く全ての被害地について早期に復旧できるよう努めていく。

大阪府の森林環境税を活用した 森林環境整備事業について



Q) 自然災害から府民の暮らしを守り、健全な森林を次世代へつないでいくための取組として緊急かつ集中的に実施されてきたが、平成28年度から5年間の事業実績と効果についてお伺いする。

A) 大阪府の事業では、危険渓流の流木対策事業・倒木対策事業・子育て施設木のぬくもり推進事業などの取組を実施した。結果、地域住民の減災意識の向上が図られたことや、子どもたちの成長環境の改善に大きく貢献した。

新規就農者の確保・育成について



熊野参議院議員らと
大阪府中央卸売市場の視察(9月)

A) 大阪府は、今年度より大阪府農業つなぐセンターを設置し、農業経営に必要な技術習得に向けた研修先の紹介や相談者にアドバイスなどを実施している。さらに、今年度より地域密着型研修プログラム「大阪産(もん)スタートアカデミー」を開設して、生産技術を学んでいただいている。

Q) 大阪府では農家数が約17%減少し、65歳以上の基幹的農家従事者が約7割を占めるなど、担い手不足及び高齢化が加速度的に進行して、新たな担い手の確保と育成が急務となっています。そこで、新規就農者の確保について大阪府の取組について、また経営プランについての支援はどのようにしているか。

スマート農業の推進について

Q) 大阪府スマート農業推進指針に基づき取組を推進しているが、林議員は能勢町天王地区のスマート農業の取組を視察して、今後はできるだけ多くの生産者や地域に広めていくことが重要と主張したうえで、今後どのように周知していくのか。

A) 大阪府は、スマート農業フェアなどを開催し農作業の省力化や高品質化をはじめ、ICTを使った物流やオンライン収穫など、最新の技術や機器に触れていただく。また府として、スマート農業の機器は初期導入費用がかさむため、国庫補助事業や大阪版認定農業者支援事業により機器導入をするとともに支援していきたい。



能勢町天王地区のスマート農業
での収穫風景(10月)

地籍調査の推進について



Q) 地籍調査は、大規模災害からの迅速な復旧・復興に寄与するものであります。また、土地活用の促進や公共事業の円滑化などまちづくりに非常に重要な事業ですが、府の進捗率は10%に留まっている。是非、大阪府としてまだ未着手の16市町村はもちろんのこと、100%の調査実施を早期に図っていくべきと考える。

A) 府として、未着手市町村の課題に丁寧に対応するとともに、庁内関係部局で構成する「地籍調査推進連絡会議」で情報を共有し、しっかりと連携するなど全市町村での地籍調査の実施に向け、より一層働きかけていく。

みどりの風を感じる大都市・大阪について

Q) 大阪府は「みどりの大阪推進計画」で大阪全体のみどりの創出に取り組んでいる。具体的には、「みどりの風促進区域」を12路線指定し、都市整備部と連携して緑化を一体的に進めている。また、この計画期間の最終年である2025年「大阪・関西万博」の開催を見据え、国内はもとより世界中から来られる方々に大阪の街にみどりがあると感じてもらうためには、一層の取組が必要と考えるが、どのように取組むか。

A) 大阪府は、大規模なまちづくりやにぎわい空間の創出などにおけるみどりを活かしたシンボリックな都市空間の創造、安全安心なまちづくりにおける、みどりの活用など様々な工夫を凝らし、市街地を中心として、幅広くみどりづくりに、取り組んでいく。



長崎県五島市浮体式
洋上風力発電施設の視察(12月)